



2026年5月21日

各位

会社名 株式会社ラブブルマーケティンググループ
代表者名 代表取締役社長 林 雅之
(コード番号：9254、東証グロース)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部管掌 中川 徳之
(TEL. 03-6381-5291)

2026年3月期決算説明会書き起こし公開および 業績ハイライト・2027年3月期業績予想に関するお知らせ

当社は、2026年5月15日に実施いたしました2026年3月期決算説明会の書き起こしを公開いたしましたので、お知らせいたします。あわせて、2026年5月15日に開示いたしました2026年3月期の業績ハイライトおよび2027年3月期の業績予想について下記のとおり補足説明をいたします。

1. 2026年3月期通期決算説明会に関する書き起こし記事について

2026年5月15日に株式会社イベントス主催のIRセミナー（決算説明会）の書き起こし記事を当社IR noteにて公開いたしましたのでお知らせいたします。

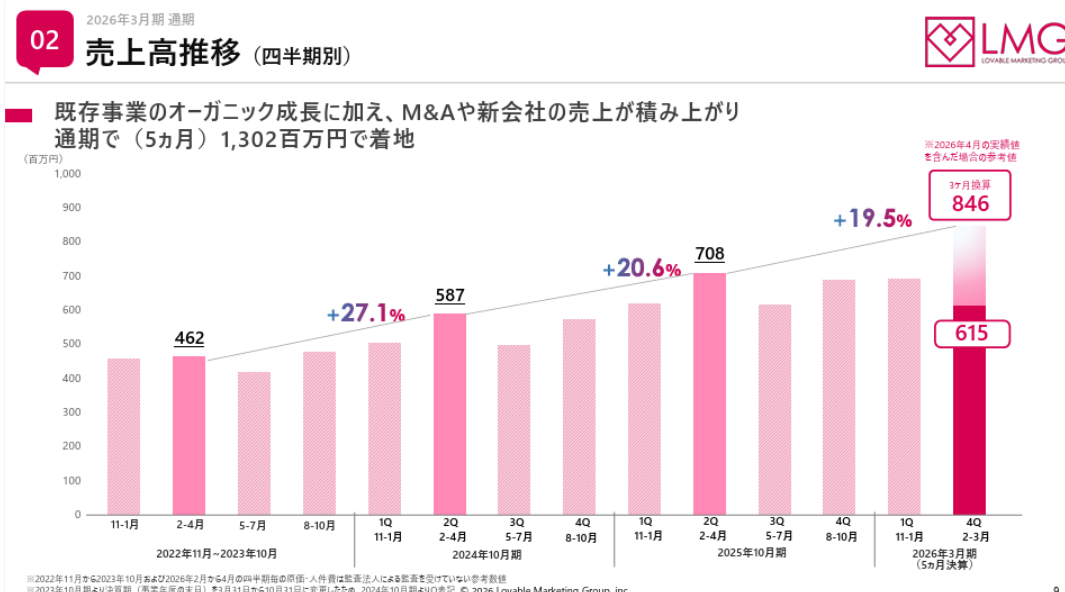
IR note : [【鼎談ダイジェスト収録】2026年3月期 通期決算説明会書き起こし要約記事
2026年3月期 通期決算説明会書き起こし\(質疑応答編\)](#)

決算説明会 : <https://www.youtube.com/live/McHiwiCmNBo?si=IQqVViLaQYkwzKFI>

2. 2026年3月期業績ハイライト

2026年3月期は、売上高1,302百万円（前期比+19.2%※）、調整後EBITDA135百万円（同+179.5%）、営業利益57百万円（同+234.8%）、経常利益59百万円（同+108.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益29百万円（同+205.5%）となりました。

※当社は決算期（事業年度の末日）を10月31日から3月31日に変更いたしました。そのため2026年3月期は5ヵ月間の変則決算となっております。前期との単純比較が困難であるため、前年同期間（2024年4月～2025年3月）の12ヵ月換算値との比較を（ ）内に記載しております。



12ヵ月換算では、売上高2,833百万円となり、既存事業であるSNSマーケティング事業の成長に加え、M&A等の売上寄与により、前年同期間比19.2%の増収となりました。

02 2026年3月期 通期
経営成績(2025年11月1日～2026年3月31日)の概況



- 通期売上高は12ヵ月換算で前年比+19.2%の増収。
 既存事業の売上拡大およびM&Aでグループインした企業の売上貢献が寄与。

(百万円)	2026年3月期 通期業績		(2024/4～2025/3) 【参考値】	増減額	増減率(%)
	5ヵ月実績	(2025/4～2026/3) 【参考値】			
売上高	1,302	2,833	2,377	456	19.2%
調整後EBITDA※1	135	272	97	174	179.5%
営業利益	57	154	46	108	234.8%
経常利益	59	151	72	78	108.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	29	111	36	75	205.5%

※1：調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+M&A関連費用。2026年3月期第1四半期より、本業の収益性を示すため、M&Aに関する一時的な費用による調整を追加しております。

2029年3月期をターゲットとした中期経営計画に掲げている注力項目の一つである「M&Aの加速」につきましては、2件のM&Aを実施いたしました。1件目としてLINEマーケティングに強みを持つ株式会社エルマーク、2件目としてSNSマーケティング支援を提供する株式会社ライスカレーLSをグループ化いたしました。特にライスカレーLSについては、当社グループとして過去最大規模のM&Aとなりました。

また、「新規領域」につきましては、インバウンドプロモーションが好調となりました。当社が運営するタイ人向けの観光情報メディア「Talon Japan」では、クーポン機能の提供開始から半年で20社に掲載いただくなど、順調に成長しております。その他、タイ国内で高い知名度を持つインフルエンサー3名と日本におけるマーケティング支援において専属エージェント契約を締結いたしました。

3. 2027年3月期業績予想について

2027年3月期の業績予想については、既存事業の成長とM&Aの通年寄与により、成長投資を継続しながらも、売上高・調整後EBITDAともに過去最高水準を計画しており、売上高は3,537百万円（前年同期間比+24.8%※）、調整後EBITDAは400百万円（前年同期間比+32.4%）を見込んでおります。

なお、当社グループは、M&Aを成長の中核に位置付けており、今後も継続的にM&A案件の検討および実行を進めていく方針であります。M&Aに関連する一時的な費用の発生時期や金額を合理的に見積もることが困難であることから、営業利益、経常利益および当期純利益については業績予想を開示しておりません。

※12ヵ月換算値との比較

(百万円)	2027年3月期 業績予想 (12ヵ月)	2026年3月期 実績 (5ヵ月)	(2025/4～2026/3) 【参考値】	増減額 <参考値>	増減率(%) <参考値>
	※ (2025/4～2026/3) と比較した場合				
売上高	3,537	1,302	2,833	704	24.8%
調整後EBITDA※	400	135	270	129	32.4%

※調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用+M&A関連費用